

# 化学療法計画書

ID					
氏名					
生年月日					
実施部署			発行日		
身長 (cm)	160	体重 (kg)	50	体表面積 (m <sup>2</sup> )	1.50

指示医師:		
指導医師:		
投与開始予定日:	年	月 日
投与終了日:	年	月 日

病名	乳癌
治療法	ハーセプチン+パクリタキセル併用療法

	1	2
抗癌剤・商品名	ハーセプチン	パクリタキセル
規格	60mg 150mg	30mg/5mL 100mg/16.7mL
一般名	トラスツズマブ	パクリタキセル
一日投与量(規定)	初回 4mg/kg	80mg/m <sup>2</sup>
	2回目以降 2mg/kg	
患者情報から算出した 一日投与量	初回 200 mg	120.09 mg
	2回目以降 100 mg	
実際の投与量	初回 200 mg	120 mg
	2回目以降 100 mg	
投与日	初回 4 mg/kg	79.9 mg/m <sup>2</sup>
	2回目以降 2 mg/kg	
投与日	day1,8,15,22	day1,8,15
1クール期間	28日間	
予定クール数		
検査スケジュール	原則的に投与日に化学療法施行前セット 検査データに応じて臨時に検査実施	

適応基準	HER2陽性乳癌
推奨 経口剤	○このレジメンは軽度催吐性リスク群です。推奨される経口制吐剤はありません。
禁忌	1.本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者 2.妊婦又は妊娠している可能性のある婦人 3.重篤な骨髄抑制のある患者 4.感染症を合併している患者 5.発熱を有し感染症の疑われる患者 6.本剤又はポリソルベート80含有製剤に対し重篤な過敏症の既往歴のある患者
中止基準	投与前の好中球数:1000/mm <sup>3</sup> 未満、血小板数:50,000/mm <sup>3</sup> 未満 骨髄機能が回復するまでは投与延期 (CTCAE ver.4.0 における Grade3 の血液毒性に準拠)
副作用	<p>●ハーセプチン</p> <p><b>重大</b> 1.心障害 2.Infusion reaction 3.間質性肺炎・肺障害 4.白血球減少、好中球減少、血小板減少、貧血 5.肝不全、黄疸、肝炎、肝障害 6.腎障害 7.昏睡、脳血管障害、脳浮腫 8.敗血症 9.腫瘍崩壊症候群</p> <p><b>その他</b> (10%以上)悪心・嘔吐、発熱、悪寒、疲労 (2~10%未満)頭痛、めまい、味覚異常、感覚鈍麻、ニューロパチー、下痢、食欲不振、口内炎、便秘、腹痛、呼吸困難、 咳嗽、鼻出血、発疹、脱毛症、爪の障害、痒痒症、倦怠感、関節痛、疼痛、浮腫、背部痛、無力症、筋肉痛、 胸痛、末梢性浮腫、四肢痛</p> <p>●パクリタキセル</p> <p><b>重大</b> 1.ショック、アナフィラキシー様症状 2.骨髄抑制 3.末梢神経障害、麻痺 4.間質性肺炎、肺線維症 5.間質性肺炎、肺線維症 6.心筋梗塞、うっ血性心不全、心伝導障害、肺塞栓、血栓性静脈炎、脳卒中、肺水腫 7.難聴、耳鳴 8.消化管壊死、 消化管穿孔、消化管出血、消化管潰瘍 9.重篤な腸炎 10.腸管閉塞、腸管麻痺 11.肝機能障害、黄疸 12.膵炎 13.急性腎障害 14.中毒性表皮壊死融解症(TEN)、皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群) 15.播種性血管内凝固症候群(DIC) 16.腫瘍崩壊症候群 17.白質脳症(可逆性後白質脳症候群を含む)</p> <p><b>その他</b> (20%以上または頻度不明)悪心・嘔吐、食道炎、粘膜炎、腹水、腸間膜血栓症、脱毛、斑状丘疹性皮膚疹、強皮症様変化、 亜急性皮膚エリテマトーデス、暗点、黄斑浮腫、関節痛、筋肉痛、筋力低下、血栓症 (5~20%未満)発疹、低血圧、下痢、食欲不振、口内炎、便秘、AST(GOT)上昇、Al-P上昇、LDH上昇、ALT(GPT)上昇、 電解質異常、BUN上昇、呼吸困難、無力症、腹痛、倦怠感、頭痛、骨痛、背部痛、発熱、潮紅 (5%未満)添付文書参照</p>
備考	

# ハーセプチン+パクリタキセル併用療法 観察記録①⑧⑮

所要時間:初回3時間半 2回目以降2時間半

氏名: ID( ) 年齢: ( 才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬( )	入外( )						
医師	指示医師:		<b>抗癌剤用量</b> 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の薬剤の変更・追加						
	ハーセプチン ( mg ) 一般名(トラスツズマブ)	パクリタキセル ( mg ) 一般名(パクリタキセル)								
<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止				<table border="1"> <tr> <th>投与開始時間</th> <th>調剤</th> <th>実施</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	投与開始時間	調剤	実施			
投与開始時間	調剤	実施								
投与指示	本体	側管								
	生食250mL		初回 3時間30分かけて点滴【70mL/h】 2回目以降 2時間30分かけて点滴【100mL/h】							
	生食250mL+ハーセプチン		初回 90分かけて点滴【167mL/h】 2回目以降 30分かけて点滴【500mL/h】							
	生食20mL+ファモチジン1A		静注							
	生食100mL +ラモセトロン1A +デカドロン 4 A +ポララミン1A		30分かけて点滴【200mL/h】							
5%ブドウ糖250mL +パクリタキセル		60分かけて点滴【270mL/h】 ※フィルター付き点滴ラインを使用								
本体終了後抜去										

# ハーセプチン+パクリタキセル併用療法 観察記録②

所要時間: 1時間

氏名: ID( ) 年齢: ( 才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬( )	入外( )	
医師	<b>指示医師:</b> <b>ハーセプチン</b> (            mg ) 一般名(トラスツズマブ)		<b>抗癌剤用量</b> 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の 薬剤の変更・追加	
	<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止			投与 開始時間	調剤
投与指示	本体	側管			
	生食100mL		ルートキープ用		
		生食250mL+ハーセプチン	30分かけて点滴 【500mL/h】		
本体終了後抜去					